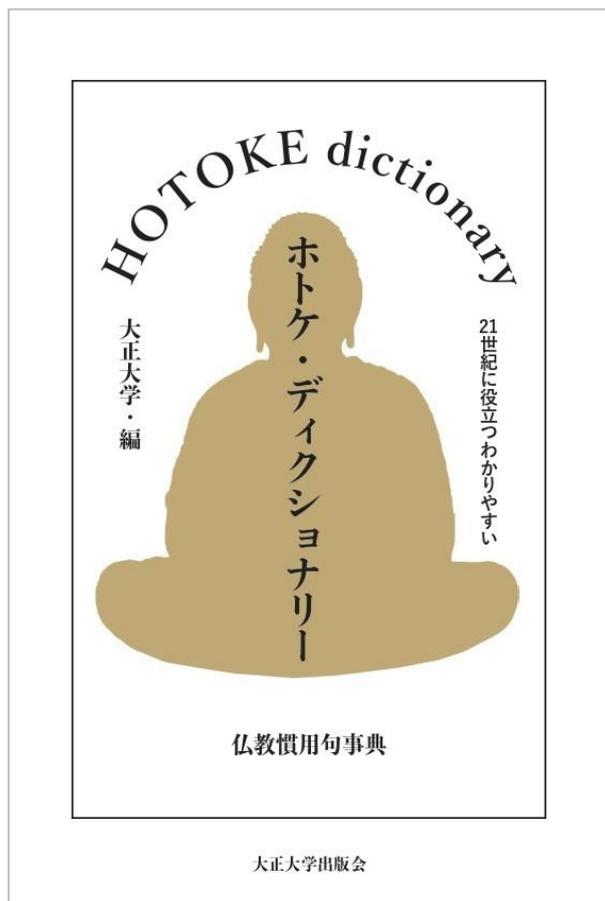




『ホトケ・ディクショナリー(HOTOKE dictionary)』を発売 ～ “仏教の奥深さ” や “生きるヒント” が満載の一冊！～

大正大学（学長：神達知純、所在地：東京都豊島区）は、新刊書籍『ホトケ・ディクショナリー（HOTOKE dictionary）』（発行：大正大学出版会）を2024年6月11日より発売しました。

現代生活のなかで使われている言葉には、仏教経典を語源として生まれたものが多くあります。本書は、本学表現学部長でクリエイティブディレクターの榎本了吉教授が、それらの語句から108項目をセレクトしてエッセイ風に紹介、林田康順教授をはじめとする仏教学部の教員が出典などの解説を加えた言葉集です。



『ホトケ・ディクショナリー(HOTOKE dictionary)』の表紙

大乘仏教精神に基づく「智慧と慈悲の実践」を建学の理念として設立された本学は、2026年に創立100周年を迎えます。仏教の思想は、長い年月を経て日本人の生活の中に溶け込んできました。そのため現在では、仏教由来と気づかずに使っている言葉も多数あります。そのことに気づき、親しみを持って言葉に触れてほしい。さらに創立100周年に向け、なるべく多くの方に仏教の智慧にも接していただきたいという思いから企画されました。

エッセイ、解説だけでなく、ポップな挿画やデザインも表現学部の教員の手によるものです。学内のコラボレーションによって、仏教の教えが気軽な読み物として楽しめるだけでなく、仏教の奥深さを知ることができ、21世紀に生きる私たちのヒントとしても役立つ一冊となっています。



	<p>阿彌陀尊（あみだくじ）</p> <p>縦に何本か線を引いて、その間に横線を何本も引いてつなげる。下には番号や、獲得できる物品、あるいは○×が書いてあって、どれかの線の頭を辿って、階段状に下に降りていき結果に行き当たる。しかし昔は放射状の線で作っていました。ちょうど阿彌陀さまの光背（背中で輝いている光の筋）のように、だから阿彌陀尊といえます。ありがたいこと（利益・成果）に行きつきますよにという願いを込めたのでしょね。朝子のツバを立ててかぶることを「阿彌陀かぶり」といいますが、これも光背のイメージからの表現です。光背は「オー」と呼ばれてよいでしょう。</p>
<p>【解説】「安」には、「置く」という意味があります。携帯電話でも、テレビのリモコンでも、正しいところに置いておく、ものがスムーズに進みますよね。安心立命（あんじんりつみょう／あんしんりつめい）という言葉があります。「力を尽くし、心を安らかにして、後は天命に身を任せる」という信仰の態度です。</p>	<p>【解説】西方極楽浄土の教主である阿彌陀仏は、「南無阿彌陀仏」とお念仏を称えれば必ず救う、と誓われました。「阿彌陀」には、「量り知れない」という意味があります。阿彌陀仏は、寿命や光明が無量なので、無量寿仏、無量光仏とも呼ばれます。光明は、救いの働きを意味し、放射状に表現する場合があります。これが「阿彌陀尊」に展開します。蓋の行方が「分からない（量り知れない）」ことも大切ですね。</p> <p>安心する（あんしんする）</p> <p>幼な子が母親の胸の中で眠るような「安心」を、私達はいつも探しているようです。最近ではさらに「安心安全」というようになりまして、生活することで起こる「危機」を回避することが、重要になってきているのですね。「危機管理」も、「安心安全」のための対応機能とさえ</p>

『ホトケ・ディクショナリー (HOTOKE dictionary)』の一部分。普段、私たちが仏教由来と気づかずに使っている言葉がたくさん掲載されている

【書籍データ】

- 発売日：2024年6月11日
- 仕様：文庫判、192ページ
- 定価：1,000円（税別）
- 発行：大正大学出版会
- 販売：大正大学事業法人 株式会社ティー・マップ
ISBN：978-4-909099-83-9
- 書籍購入に関するお問合せ：
購入ご希望の場合は下記にお問い合わせください。
大正大学事業法人 株式会社ティー・マップ
TEL:03-5907-3971 FAX:03-5907-3975

◆大正大学

大正大学は、設立四宗派の天台宗・真言宗豊山派・真言宗智山派・浄土宗および時宗が協働して運営する大学です。その協働の精神を支えているのが、大正15年（1926）の創立時に本学が掲げた、「智慧と慈悲の実践」という建学の理念です。建学の理念のもとに〈慈悲・自灯明・中道・共生〉という仏教精神に根ざした教育ビジョン「4つの人となる」を掲げて教育研究の活動を展開しています。また、令和2年度文部科学省「知識集約型社会を支える人材育成事業」に本学の推進する「新時代の地域のあり方を構想する地域戦略人材育成事業」が採択されました。公式HP：<https://www.tais.ac.jp/>

令和2年度
文部科学省「知識集約型社会を支える人材育成事業」採択校

「新時代の地域のあり方を構想する地域戦略人材育成事業」 大正大学 100

■取材に関するお問い合わせ

大正大学 広報課 取材のお申し込みはこちらからお願いいたします：<https://www.tais.ac.jp/user/press/>
電話：03-5394-3025（直通） E-mail：kouhou@mail.tais.ac.jp

